

//////// シンポジウム「和歌山へつなぐ災害の備え」////////

1 日 時 2022年(令和4年)3月19日(土) 午前11時～午後4時30分

2 開催方法 オンライン (Zoom ウェビナー) 定員 1000 名 参加無料

3 南海トラフ地震、異常気象等の大規模災害へ平時からの持続可能な備えを図る連携を

第 一 部 : プロローグ (午前の部 11 時～)

紀伊半島大水害被災の体験から“命の尊さを訴える”

坂 口 隆 紀 氏 和歌山県土砂災害啓発センター所長

久 保 榮 子 氏 紙芝居と被災体験のお話 (感動的なお話とすばらしい絵です)

【休憩 約 1 時間】

第 二 部 : 基調講演 (午後の部 1 時～)

“大規模災害に備え、求められること”

講 師 兵庫県立大学大学院教授、同減災復興政策研究科長

室 崎 益 輝 氏

第 三 部 : リレートーク

行政からの報告 和歌山県における復興計画の事前策定について

: 瀬 川 尊 貴 氏 和歌山県防災企画課企画班長

和歌山県社会福祉協議会からの報告、住民、行政、支援者の連携について

: 南 出 考 氏 地域社会福祉部副部長・和歌山県ボランティアセンター所長

研究者からの報告

: 平 田 隆 行 氏 和歌山大学災害科学レジリエンス共創センター副センター長

実務専門家からの報告

: 永 井 幸 寿 氏 元日弁連災害復興支援委員会委員長、兵庫県弁護士会

: 小 島 和 彦 氏 任期付職員として石巻市役所に勤務、日本技術士会近畿本部

パネルディスカッション

パネラー: 南 出 考 氏

平 田 隆 行 氏

永 井 幸 寿 氏

船 木 博 央 氏 (和歌山県不動産鑑定士協会)

楠 見 郁 夫 氏 (和歌山県司法書士会)

小 島 和 彦 氏

コーディネーター: 野 崎 隆 一 氏 (神戸まちづくり研究所代表)

総 括: 室 崎 益 輝 氏

参 加 費 : 無料

申込方法: 下記の参加申込URLにアクセス、もしくは、QRコードをスマートフォンで読み取りいただき申込フォームよりお申し込みください。

なお、申込期限は令和4年3月18日です。

主 催 : 近畿災害対策まちづくり支援機構

「和歌山へつなぐ災害の備え」シンポジウム実行委員会

後 援 : 全国災害復興支援士業連絡会

近畿弁護士会連合会

●参加申込フォーム URL & QRコード

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_n5Wa6YXOTCaZ4uXmBSH7_g



問い合わせ先: 〒650-0016 神戸市中央区橋通1-4-3 兵庫県弁護士会内

近畿災害対策まちづくり支援機構

TEL: 078-362-8700